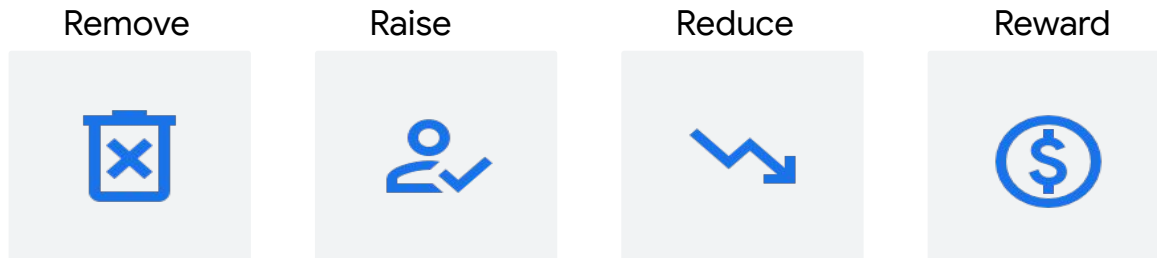


総務省 プラットフォームサービスに関する検討会 2022年3月7日

# Google - 透明性へのコミットメント

- 4つのRに基づく取組 - 私たちのプラットフォームでは4つの行動指針を持ってコンテンツの管理を行なっています



- 本日のハイライト:

- 進化する透明性レポート
- 主にお伝えしたいこと:
  - 設問2-1-(ii) 主体的な誹謗中傷等の情報の検知態勢について
  - 設問3-4 その他、誹謗中傷等個人の権利侵害を防止・低減するためのサービス上の工夫
- ご紹介:
  - ブログ: Google のクチコミの仕組みについて
  - 今後の活動について

# Googleのポリシーおよびコンテンツの管理に関する情報

## 透明性レポート

Google は、Google プラットフォームのビジネス ユーザーに関する透明性の向上に努めています。データを更新して、このレポートを毎年公開しています。

## Lumenデータベース

Google は、ハーバード大学法科大学院バークマン センター (Berkman Klein Center for Internet & Society) が運営する独立調査プロジェクトである Lumen に協力しています。

Lumen のデータベースには、Google を含むさまざまな企業が自発的に共有している、数百万件のコンテンツ削除リクエストが収められています。

## 白書: Information Quality and Content Moderation

プロダクト、ポリシーとその実施に関する意思決定の指針となる重要な検討事項と、これらの原則をGoogleのサービス全体に適用するために使用する4つの補完的な手段について概説しています。

また、他社や市民社会、学界、政府との協力を通じて、インターネット上の情報品質を支える重要な活動についてもご紹介しています。

現在のレポート



セキュリティとプライバシー



コンテンツの削除



追加レポート

